

注 意 事 項

1. 競技場の規定および競技方法

- (1) 本大会の競技規則は、現行の日本陸上競技連盟競技規則を適用する。
- (2) フィールド競技（走り幅跳び、砲丸投げ）の計測ラインは設けない。
- (3) バーの上げ方 ※審判長が適当でないと認めた場合は、変更することもある。
走高跳 男子（練習 1.25） 1.30 1.35 1.40 1.45 1.50
女子（練習 1.05） 1.10 1.15 1.20 1.25 1.30
小学生男女（練習 0.75） 0.80 0.85 0.90 0.95 1.00
- (4) 招集について
 - ①トラック競技は、競技開始（30分前～）20分前に南招集所で完了すること
 - ②フィールド競技は、競技開始（40分前～）30分前に南招集所で完了すること
- (5) 800m以上のトラック競技は、腰ナンバーカードを右腰につけて競技する。招集時に受け取り、終了後、回収係へ返す。
- (6) 小中学生のフィールド種目は試技は3回とする。
- (7) リレーのオーダー用紙は、提出の必要なしとする。小学生のリレーは、招集後に係が誘導する。
- (8) 競技場は全天候舗装なので、9mm以下のスパイクピンを使用する。

2 注意事項

(1) 競技場への入場について

※出場選手

- ・競技場の入退場口は、南北ゲートとする。
- ・ウォームアップをする場合、バックストレートを利用する。ただし、長距離種目の競技中は第5レーンの外側を利用し、競技の妨げにならないようにする。
- ・本部前は通行しない。
- ・スタンド及び競技場への入場可能時間は、8時15分以降とする。

※引率者、保護者

- ・スタンドへの入場可能時間は8時15分以降とする。保護者は競技場には入れない。
- ・引率者は8：15～9：15まで競技場内で指導できる。

(2) 団体受付

- ・受付場所は1階玄関前で、8時15分から行う。

(3) その他

- ・記録の発表は上位競技者のみ、放送で行う。記録の掲示は行わず、後日HP上に掲示する。
- ・賞状、メダルについては、大会終了時に引率者に渡す。